防犯について

日本は世界の中でも安全な国として知られています。その日本の中でも、宮崎県はより安全な場所だと思います。しかし、残念ながら犯罪が全くないとは言えません。安心、安全に生活するためにはどうしたら良いか、自分でも日ごろから考えたり、心がけておくことは大事なことです。安心して生活を送れるように、日本人も含めて、私たち一人一人が地域住民として地域にとけ込む努力をし、信頼できる隣人関係を作っておくことは大切なことです。

今回は、安心・安全に生活するためのアドバイスをいくつかご紹介します。

●パスポートと在留カード

・パスポートもしくは在留カードはあなたの身分を示す大切なものです外出する際は、必ずパスポートもしくは在留カードを身に着けておきましょう。



- ・もしも、警察官からパスポートもしくは在留カードの呈示を求められたときは必ず見せる ようにしてください。
- ・紛失しないよう、日ごろからしっかり管理しておきましょう。

●犯罪被害にあわないために

・外出時には、空いている窓や戸がないか確認し、玄関の鍵を必ずかけて 空き巣などの被害にあわないように注意しましょう。

・自動車・オートバイ・自転車などを停めておき、その場を離れる場合は、必ず鍵をかけるようにしましょう。宮崎でも、自転車の盗難は比較的数が 多い傾向があります。鍵をかけることを習慣にしましょう。

- ・万が一自転車の盗難にあった時でも、防犯登録をしておけば、警察から見つけてもらい戻ってくることがあります。自転車を購入する時に、ぜひ自転車店で防犯登録しておくことをお勧めします。友人などから中古の自転車を譲り受ける時には、防犯登録の名義を変更する必要がありますので、この場合も自転車店にお問い合わせください。
- ・夜の外出はできるだけ控えましょう。やむを得ない場合は、人通りのある明るい場所を通る、防犯ベルを持っておく、などのことも心がけておくと良いでしょう。
- ・寝る前には玄関に鍵をかけたか、窓をあけたままにしていないかなど戸締りを確認しましょう。

●犯罪被害にあった場合は

・暴行、傷害、強盗などの被害にあったときは、その場ですぐに110番してください。



- ・部屋の中を荒らされた場合は、手を触れずにそのままの状態で110番してください。
- ・けがをしたときは、家族や友人、職場や同僚に電話し、病院に行き、警察に電話しましょう。
- ・自転車、自動車などの盗難にあった時も、すぐに警察に届けてください。

○緊急時の電話のかけ方

- ・110番は事件・事故があったとき、119番はけが・病気・火事などの時に使います。 緊急時以外は使わないようにしましょう。
- ・いつ、どこで(近くの建物の名称など)、何があったか、けが人はいるかどうか、自分の 名前を伝えてください。

・自分で電話をかけることができないときは、直ちに近くにいる人に助けを求めてください。



★緊急ではないが、困りごとなどがあり、警察に相談したい時には、#9110 (携帯電話からも使えます) にダイアルしてください。しかし、日本語のみの対応です。

防犯についての詳しい情報が知りたいときは、宮崎県警察本部のホームページ (www.pref.miyazaki.lg.jp/police) をご覧ください。

※ホームページでは、日本語以外にも、自動翻訳サービスを利用することで 18ヶ国の言語に対応しています。

このコーナーへのご質問、ご意見、ご要望がありましたら、宮崎県国際交流協会までご連絡ください。

TEL 0985-32-8457 FAX 0985-32-8512 Email <u>miyainfo@mif.or.jp</u> その他生活上のお困りごとがありましたら、みやざき外国人サポートセンターまでお気軽 にご相談ください。

TEL 0985-41-5901 FAX 0985-41-5902 Email support@mif.or.jp